

## 「新型コロナ対策事業について」

丸亀市では、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」（以下このアンケートでは「臨時交付金」と記載します。）を活用し、コロナ禍の感染症対策や物価高騰下における生活者・事業者支援として、様々な事業を実施してきました。そこで、これまでの事業効果についてお尋ねするとともに、今後の施策の参考とするため、アンケートを実施いたします。

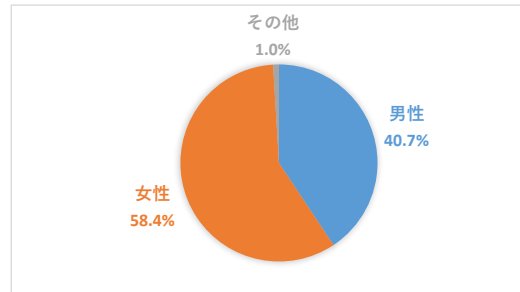
アンケート実施期間：令和5年8月4日～令和5年8月17日

対象者数：278人（うち配信成功数 276人）

回答者数：209人

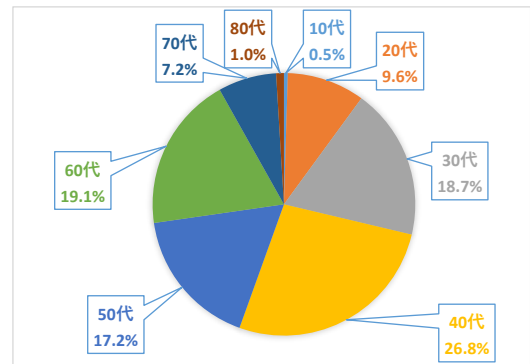
### ●回答者の性別

性別	人数(人)	割合(%)
男性	85	40.7
女性	122	58.4
その他	2	1.0
計	209	100.0



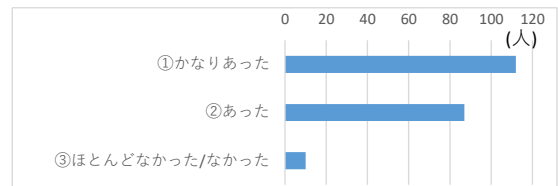
### ●回答者の年代

年代	人数(人)	割合(%)
10代	1	0.5
20代	20	9.6
30代	39	18.7
40代	56	26.8
50代	36	17.2
60代	40	19.1
70代	15	7.2
80代	2	1.0
計	209	100.0



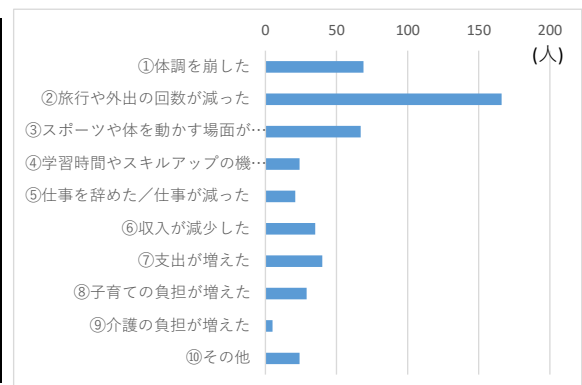
### 質問1 日々の暮らしにおいて新型コロナウイルス感染症の影響はありましたか。

回答	人数(人)	割合(%)
①かなりあった	112	53.6
②あった	87	41.6
③ほとんどなかった/なかった	10	4.8



### 質問2 質問1で①または②を選択した方にお尋ねします。どのような影響がありましたか。（複数選択可）

回答	人数(人)	割合(%)
①体調を崩した	69	14.4
②旅行や外出の回数が減った	166	34.6
③スポーツや体を動かす場面が減った	67	14.0
④学習時間やスキルアップの機会が減った	24	5.0
⑤仕事を辞めた/仕事が減った	21	4.4
⑥収入が減少した	35	7.3
⑦支出が増えた	40	8.3
⑧子育ての負担が増えた	29	6.0
⑨介護の負担が増えた	5	1.0
⑩その他	24	5.0

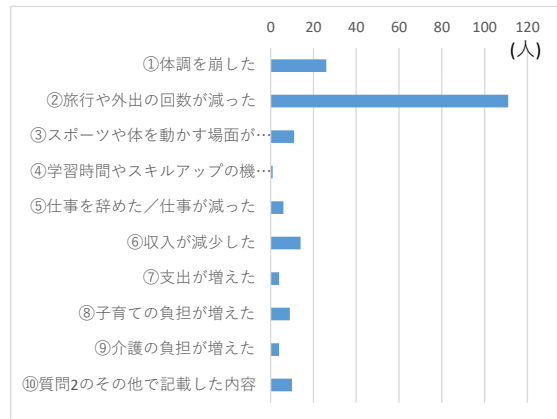


「その他」の場合、具体的にご記入ください。

オンライン業務が増えた
病院への面会時間が短縮された。
マスクの着用、病院・介護施設の面会、ワクチン接種の影響等
必要最低限の外出になりストレスが溜まりがちになった。たまたまマスクを付けるのを忘れていた時には 他人の言動が気になり憂鬱な時期があった。
マスク探しに奔走しないといけなかった。
人が集まることができなくなったため、毎日の生活の中で気を遣い、人の目が気になった。
火葬場勤務のため業務に変更があった
学校や保育園が休園や休校になって仕事を休むしかなく困った。会社にも言いにくかったり、家族間の価値観の違いで揉め事が多かった。
施設への面会制限、冠婚葬祭の感染予防のための規制
職場が高齢者施設のためコロナ対策で大変だった
子どもたちの保育所、学校行事の縮小や中止。学級閉鎖になり仕事を休まないといけなかった状態。
ワクチン接種を受ける時に、仕事の調整をしなければいけなかった。
医療機関に勤めているので、負担が大きくなりました
対外活動が減った
家族団らんの機会が減った。
コロナ感染で有給休暇を使い切って欠勤になった。
夫の仕事先がコロナで影響を受け業務が激減し、雇用調整助成金が切れるタイミングで夫も含め多くの従業員が辞めた。転職したが、中高年だと前職よりも賃金が低くなった。私は育休中で家賃補助がなくなり夫だけの収入なのでアパートを引越し実家に間借りしている。今後2人目を産むとなると育休期間が長くなるので実家の支援なしには安心して産めない。
世論的に移動制限があり、県外にいる家族と疎遠になった。
普段しないマスクや手の消毒をするようになった。
一人あたりの仕事量が増え、残業と休日出勤が増えた。
気持ちの浮き沈みがあった。小学校や幼稚園での親子で参加できる行事やイベントがなくなり、子どもの成長を見る機会も減った。
離れて暮らす家族と過ごす機会がなかった。
親や親戚、友人などの交流に制限がかなりあった。県外移動がはばかられた。高齢者へ会うことを家庭でも施設でも制限されることが多く、仕方ないことだが、心理的には悪影響でしかなかった。

質問3 質問1で①または②を選択した方にお尋ねします。質問2で選択した項目のうち、一番影響があったのはどれですか。

回答	人数(人)	割合(%)
①体調を崩した	26	13.3
②旅行や外出の回数が減った	111	56.6
③スポーツや体を動かす場面が減った	11	5.6
④学習時間やスキルアップの機会が減った	1	0.5
⑤仕事を辞めた/仕事が減った	6	3.1
⑥収入が減少した	14	7.1
⑦支出が増えた	4	2.0
⑧子育ての負担が増えた	9	4.6
⑨介護の負担が増えた	4	2.0
⑩質問2のその他で記載した内容	10	5.1



ここからは、新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策についての質問です。

丸亀市が令和4年度に臨時交付金を活用して実施した事業（以下「臨時交付金事業」と記載します。）は以下の16事業です。まず、事業概要を説明します。（事業費総額約7億3,000万円、国からの臨時交付金額約6億6,000万円）

### 物価高騰対策（市民生活支援）として

#### ①水道基本料金免除事業（事業費約2億3,000万円、対象約54,000件）

市内の全世帯・全事業所（官公庁を除く）の令和4年12月から令和5年3月までの水道基本料金4か月分を市が補填することで、経済的負担の軽減を図った。

（1か月分の基本料金：口径13mm990円～口径200mm56,100円）

**②小中学校給食費無償化事業（事業費約1億2,000万円、対象生徒約7,600人）**

子育て世帯支援のため令和4年12月から令和5年3月までの学校給食費を無料とし、保護者の経済的負担の軽減を図った。  
（1食分の給食費：小学生250円、中学生280円）

**③コミュニティバス利用者支援事業（事業費約1,000万円、利用者約54,000人）**

令和5年1月及び2月のコミュニティバス運賃を無料とし、移動費用の軽減と利用者の発掘・拡大を図った。  
（期間中の利用者数：対前年比約80%増）

**④離島航路利用者支援事業（事業費約2,000万円、利用者約35,000人）**

令和5年1月及び2月の離島航路運賃を無料とし、移動費用の軽減と観光利用の拡大を図った。  
（期間中の利用者数：対前年比約50%増）

**物価高騰対策（事業者支援）として**

**⑤公共交通等利用回復緊急支援事業（事業費約1,000万円）**

コロナ禍の利用減少や燃油高騰の影響を受けている公共交通等事業者の事業継続を支援するため、所有車両・台数に応じて補助金を支給し、事業者の負担軽減を図った。  
（バス@5万円、タクシー@2万5,000円、運転代行随伴車@2万円）

**⑥宿泊事業者支援事業（事業費約2,000万円）**

コロナ禍の利用減少や燃油高騰の影響を受けている宿泊事業者の事業継続を支援するため、事業形態・客室数に応じて補助金を支給し、事業者の負担軽減を図った。  
（旅館・ホテル@30万円、簡易宿所@10万円、客室数あたり1万円を加算）

**⑦貨物運送事業者支援事業（事業費約2,000万円）**

燃油・物価高騰の影響を受けている貨物運送事業者の事業継続を支援するため、車種や車両台数に応じて補助金を支給し、事業者の負担軽減を図った。  
（緑ナンバー車@2万円、黒ナンバー車@1万円）

**⑧介護・障害・養護施設支援事業（事業費約8,000万円）**

燃油・物価高騰の影響を受けている福祉・保育・教育施設の事業継続を支援するため、施設規模やサービス形態（宿泊・日帰り・食事有無等）に応じて補助金を支給し、事業者の負担軽減を図った。  
（1施設あたり20万円～50万円）

**⑨漁業用燃油価格高騰対策事業（事業費約1,000万円）**

燃油価格高騰により操業に影響が出ている漁業者の事業継続を支援するため、高騰額の一部を補助し、事業者の負担軽減を図った。  
（1ℓあたり30.76円）

**⑩農業用肥料価格高騰対策支援事業（事業費約2,000万円）**

物価高により肥料代が高騰している農業者の事業継続を支援するため、肥料購入費用の1割を補助し、事業者の負担軽減を図った。

**⑪農業者支援事業（事業費約2,000万円）**

燃油価格高騰により操業に影響が出ている農業者の事業継続を支援するため、トラクターなど農作業に使用する小型特殊自動車の所有台数に応じて補助金を支給し、事業者の負担軽減を図った。  
（1台あたり5,000円）

**感染症対策として**

**⑫芸術鑑賞支援事業（事業費約1,000万円）**

コロナ禍において芸術に触れる機会が減少している子どもたちへの鑑賞機会の創出と活動機会が減少している芸術家への支援を行うため、瀬戸内国際芸術祭親子ツアーや、綾歌総合文化会館での観劇、アーティストによる保育施設訪問の行事を設けることで、情操教育や実体験の場を確保した。

**⑬道路台帳デジタル化事業（事業費6,000万円）**

道路台帳の確認は来庁していただく必要があったが、台帳をデジタル化し、令和5年4月から「まるがめマップ」としてホームページ上で公開することで、コロナ禍の非接触対応や24時間確認が可能となった。市道路線図や道路幅員情報だけでなく、ハザードマップや指定避難所情報などとあわせて公開している。

**⑭小中学校サンシェード設置事業（事業費約5,000万円）**

コロナ禍における感染症拡大を防止するため、教室の窓を一部開放していることから夏場の空調の効果が薄れ、特に教室南側の暑さ対策が課題となっていたため、換気と照度を確保しつつ温度上昇を低減できるようベランダにサンシェードを設置した（近々長寿命化・改修工事を予定している学校を除く）。

**⑮郡家消防分署個室改修事業（事業費約3,000万円）**

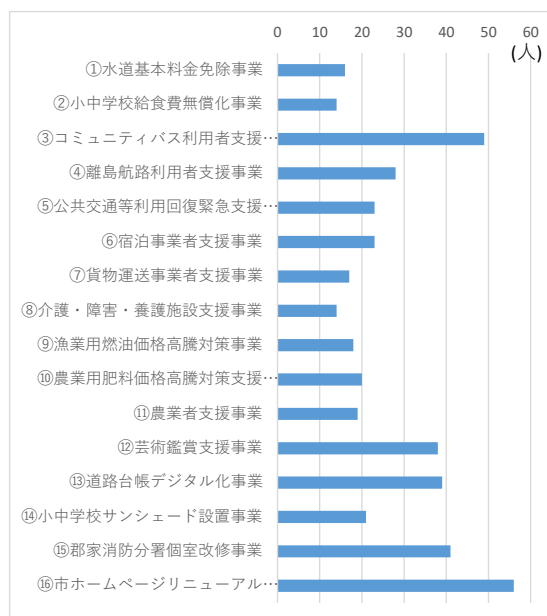
新型コロナウイルスの感染拡大が危惧されるなか、緊急事態に備える隊員の夜間の待機空間を個室化することで、感染拡大の要因や不安を軽減し、消防業務の安定的な遂行体制を確保した。

**⑯市ホームページリニューアル事業（事業費約1,000万円）**

新型コロナ対応をはじめとする各種情報を広く市民に発信し、求める情報を得やすくなるよう、ホームページのアクセシビリティ（高齢者や障がい者など、年齢や身体的条件に左右されることなくアクセス・情報取得できるよう）向上のため、ホームページのリニューアルを行った。

**質問4 これらの事業のうち、市民や事業者への新型コロナ対策・物価高騰対策として効果が『無かった』と思う事業があれば選択してください。**

回答	人数(人)	割合(%)
①水道基本料金免除事業	16	3.7
②小中学校給食費無償化事業	14	3.2
③コミュニティバス利用者支援事業	49	11.2
④離島航路利用者支援事業	28	6.4
⑤公共交通等利用回復緊急支援事業	23	5.3
⑥宿泊事業者支援事業	23	5.3
⑦貨物運送事業者支援事業	17	3.9
⑧介護・障害・養護施設支援事業	14	3.2
⑨漁業用燃油価格高騰対策事業	18	4.1
⑩農業用肥料価格高騰対策支援事業	20	4.6
⑪農業者支援事業	19	4.4
⑫芸術鑑賞支援事業	38	8.7
⑬道路台帳デジタル化事業	39	8.9
⑭小中学校サンシェード設置事業	21	4.8
⑮郡家消防分署個室改修事業	41	9.4
⑯市ホームページリニューアル事業	56	12.8



**質問5 上記の臨時交付金事業について、ご意見等ありましたらご自由にお書きください。**

適切に対処してください。
本当に困っている人に対する事業がない。
対策としては効果があったと思うが、対策の規模もあり小さな効果しか得られなかったものもあると思う。
私達夫婦の世代は今のようにならなかつたので、今の時代はいろんな意味で充実していると感じる。ちょうど若くもなく、かと言って高齢者でもなく何ら市民として恩恵のない世代。今後いざ恩恵を受けることができる年齢になった時どうなっているのかわからないけど先行き不安しかない。
高収入の人と低収入の人に同じ額の臨時交付金はどうかなと。
市民に公平に支援される水道料金の支援は、4ヶ月だけでなくもっと続けてほしかった。今も物価は上がり、猛暑で電気代もかさみ、家計は逼迫している。他の事業はその対象者でないのでもなんとも言えないが、離島航路支援は離島に行ってみようと思えたが、コミュニティバスについてはいつも通りではなかったかと思う。
現場を知らない方がそれっぽい理由をつけて「とりあえず仕事をしました」の典型的な事業のように思いました。（失礼な物言いで大変申し訳ありません）
物価高において有効でした。
ホームページは、以前の方がわかりやすかったです。
限られた原資を使って、市民全体が公平性を感じて満足する交付は難しいと思われる。
コロナ対策と物価高騰対策を同じ設問とするのには違和感があります。
低所得子育て世帯などに現金給付するより、給食費、医療費、保育料、オムツやミルク、お米代、光熱費など、子どもを育てる上で必要となってくる負担を減らしてくれる方が助かる。

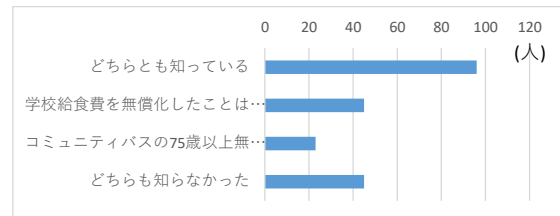
利用者が少ない。
効果があったかどうかわからない事業もあるが、全ての事業について良かったのではないかとと思っている。
給食費無償化は助かっています。物価高騰や収入減少で家計も厳しいので。
市のホームページについては、慣れ親しんだ変更前の方が見やすかった。そもそもコロナと関係ないのでは。漁業、農業についても特定の業者のみを支援するのではなく、幅広く支援すべきである。
子育て支援も必要だが、高齢者向けの支援も必要だと思います。
マイナポイント還元事業を行ってほしい
市民の日々の生活に直結した対策をしてほしい。水道料金の基本料金なんて個人の世帯ではたった数千円のこと！そんなことより、物価高で買物もままならない現実に寄り添った現金給付や買い物クーポンの配布の方が有難い。ガソリン代も高くなっているし、生活が大変なことをもっと市民目線に立って考えてほしい。
一部の事業しか、高齢家族にとって補助がなく、あまり実感がわきません。（対象になったのは水道代・農業者支援のみ）
バスを無料にしても利用しないので意味がない。貨物運送業者の支援をしてもらっても追い付かないぐらいガソリンの値上げで出費の方が多いのが現実。
新型コロナウイルス・物価高騰対策の事業という印象は受けない。
よく分からない。市民全員に同じように効果があったのでしょうか？
現状維持のための交付金ではなく、新たな価値を生み出す取り組みに対する助成にお金を使ってほしい。
何らかの形で支援はあったと思っていましたが、これだけの支援を実施していたことを知らなかったです。
知らない事業がたくさんあった。バスや船が無料だった時、利用しようと思っていたが、結局利用せずに期間が終わってしまった。事業費に対して、効果がどのくらいあったのかが気になる場所である。
無駄な使い方をしていると思う。
自分が対象になる事業以外は、正直よくわかりません。
⑨はなぜ郡家消防団だけ？ (※市補足説明：本件は消防団の屯所ではなく、丸亀市北消防署の郡家分署について整備したものです。)
どの事業もコロナ対策で有効と思いますが、⑨については、他の分署は必要無かったのか説明してほしい。
実生活に目に見えて助成されているような事業がもっとあればいい。一部の業種にだけ支援している。コロナで影響を受けている業種は他にもあります。
公共料金の負担が大きいですので補助があると助かります。
中学生の子どもがいましたが、サンシェード？そんなのつきませんでしたけど…
詳細不明なので何とも言えないが、費用対効果が低いものも多々あるように思う。
趣味娯楽に属する事業は、見送るべき。
こんなにたくさんの事業があるとは、知りませんでした。
給食費無償化は良かったです。助かっています！
自身の生活に影響があったか実感はないですが、農業漁業支援は毎日の食事に関わってくるので必要な事業だったと思います。
④で本島に行ったが冬で寒しマच्छョ通りに行くくらい。市民が散歩しに島に渡るという需要しかない。船で空気を運ぶよりもいいかもだが、春秋で実施してほしい。③で乳幼児を抱いて乗ったが、家から停留所まで歩くので2回しか使っていない。ウーバーやデマンドバスタクシーなどDX活用ができるのでは？
⑤から⑩は、緊急延命には役立ったが、今後はタクシーなら二種免許廃止してウーバーを認めたり、無人化などしたりして変革しないと復職や若手参入の魅力がない。延命してもジリ貧は変わらない。
私も親がしていた稲作を万年赤字と物価高騰、農協への出荷だけで差別化が難しく去年辞めた。補助金をもらうよりも物価高騰がよいきっかけで廃業する人は多い。延命は軟着陸するため新陳代謝を促した方がよい。ただし、子ども手当増額や私立含めた高校授業料補助、習いごとクーポン、公立中高一貫校を作って、親の給料関係なく質の高い子育てができれば転職も怖くないと思う。
臨時交付金事業に対する費用は、結局、税金が充てられているのではないかと考えてしまいます。各事業の必要経費について、説明が不足していると思います。
効果を目に見えるようにすれば、次回実施することがあれば改善等が出来ると思います。
自分や家族など身近に感じられる臨時交付金が少なかった。あまり生活ですぐ助けられたと感じるものがなかった。
事業を実施して効果が無いものはない。ただ、費用対効果が悪いとかコロナ対策・物価対策にはそぐわないと感じるものがあつた。行政の知恵で終わらせてはいけないと思う。
感染症対策としては⑬～⑯でしょうか？
そもそもコロナと物価高騰に対しての質問なのに、全くかけ離れた内容のものがあります。それ自体市が当たり前に行うことではないのですか。このことを、市が間違いなく正しいと思ってやったのなら、それでいいと思いますが、それならなぜ質問する必要がありますか？質問をすると言うのであれば、市は間違ったことをしたから、質問したのですよね。やるのであれば、丸亀市民がやっている、丸亀の事業者に対してだけと、丸亀市民がやっている、丸亀の商売人で売り買いに対してを、やったほうが売側も買側もいいのではないのでしょうか。そうすることで、また丸亀市に税金として返ってきて、全てにとって良くなるのでは。
又は水道基本料金免除をやっていますが、丸亀市民がやっている、丸亀の事業者ならびに、丸亀市民全ての水道料金、光熱費をもてるだけもたら、一番不公平にならないと思いますが、これから先ずっと、もてるだけもてば、市民は増えるのではないのですか？増えれば税金も増えます。イコール市が良くなるのでは。ただやるのは、丸亀市だから、それが正しいか間違いかはどちらでも構わないのではないですか。
バスの無料期間が短かった。

費用対効果はないと感じた
もう少し使いやすいようにしてほしい。お金がかかるのかもしれないが見やすい使いやすいホームページを望む。
水道基本料金免除は助かりました。他の事業は対象となる人が異なるため、効果の有無を判断することは難しいです。
子ども達に平等に芸術に触れる機会をつくってほしい。
⑤～⑩は、関係ある人には効果があったのかもしれないが、個人的には関与していなかったのだから分からない。コミュニティバスは、コロナ禍では、電車などの公共の移動手段と一緒に、利用が減ってしまっていたのでは？
直接の関係がないのでわからない
各事業の費用対効果がどのような状況であったのか、市民に情報開示をお願いしたいと思います。

丸亀市は令和4年度に実施した臨時交付金事業のうち、小中学校の学校給食費についてはポートレース事業の収益金を基金に積み立て令和5年4月から恒常的に無償化しています。また、コミュニティバスについては、6月から75歳以上の方の運賃を無料とするとともに、毎月20日は全員無料デーとして利用促進を図っています。

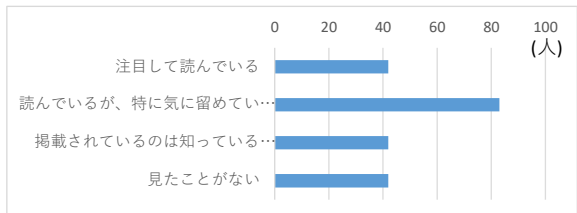
質問6 あなたは丸亀市が学校給食費やコミュニティバス運賃を無料としていることを知っていますか。

回答	人数(人)	割合(%)
どちらも知っている	96	45.9
学校給食費を無償化したことは知っている	45	21.5
コミュニティバスの75歳以上無料化と毎月20日の無料デーは知っている	23	11.0
どちらも知らなかった	45	21.5



質問7 市は毎年4月号の広報紙で当該年度の予算内容や重点的に取り組む事業を、11月号の広報紙で前年度の決算状況をお知らせしています。あなたはこれらの記事を読まれていますか。

回答	人数(人)	割合(%)
注目して読んでいる	42	20.1
読んでいるが、特に気に留めていない	83	39.7
掲載されているのは知っているが、読んでいない	42	20.1
見たことがない	42	20.1



質問8 市の予算や決算に関心を高めていただくために、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

透明性が大切です。細かなところまで知りたいときには、容易に調べられるようにすることが大切です。
医療費の補助がないことで困りました。
ある福祉施設ですが、電気代など高騰しているので冷房の設定温度を上げては如何ですか？講座などに参加時、いつも寒さで震えます。その温度を上げてとお願いしてもその時だけです。自宅でエアコンを使っていたら、設定温度を上げるはずですが。市民の皆さんの協力のおかげであると感じてほしいです。自分のことのように考えてほしいです。
仕事をしたいと思ってもなかなか採用されない世代。今後とも 私達夫婦の世代が年齢を重ねていっても住みやすい行政を希望する。
私の世代は子どもも無償化の対象でもなく自身も高齢者ではないという支援される側から離れている世代なので予算や決算なども関係ないような気がする。私達世代も物価高や燃料費の高騰にあえいでいるというのに蚊帳の外では興味もなくなる。もう少しどの世代にも行き渡る事業をなさったら予算、決算にも興味湧くと思う。
完全クルマ社会の香川県、そして丸亀市において、コミュニティバスの無料化なんて愚策をやりようと思った担当者と、GOを出した責任者は、おそらく「一定の成果を出した」なんていうことをおっしゃりたいのですが、私共からすれば「一定の責任を取ってもらいたい」です。
株主総会のようにイベント化して、注目と人を集める。そのときに、ゴミ処理問題など市が抱える問題提起や、公共のために市が実施している事業を市民に認知してもらうべくプレゼンする機会としても活用する。
市議会次第だと思います。
アンケートを徹底し、無駄な予算を省いて、必要ポイントの高い事業に予算を費やすべきだ
見出しの文章を工夫すると読んでもらえるのではないかと？読者の生活のどのような部分で「自分と関係がある」ということを感じてもらうと読まれると思う。
項目名と用途の関連付けを見るのが難しい
予算は予算として計画したものだと思います。それが、利用する者にどのように効果があったのか、声を拾えればと思います。その上で、市が考察することが大切だと思うのですが。
ページ数が増えても字を大きく、写真を見やすくして目を通してもらいやすくする
少子化対策はわかりますが、もっと生活苦になられている家庭もあるのでちゃんと見てください。市の予算＝市民の税金ですよ？

<p>支援事業は知らないものばかりでした。Yahoo!ニュースに上がってきていれば知る機会がありますが、広報は読もう！という気になかなかないので知りませんでした。予算決めなどはどのようにしているのかわかりませんが、教育の予算が実際は教育には使われずその他の事業に使われて子どもたちに思うようなことがしてあげられないから、保護者から声をあげてくれないかと問われたことがあります。現場の方からの声なので事実なのだろうと思いますが、こう言ったことは現場にないと分からないことだと思います。現場からの声が聞こえてきたら予算や決算にも関心を持ちます。</p>
<p>小学生の子育て世代です。物価高騰で生活も厳しいです。そのあたりは補助をしていただけると幸いです。また賃貸に住んでいますが、家を建てようとしても今の収入では厳しいため断念しています。古民家が増えているそうです。中古物件を安く購入できる情報があれば幸いです。リフォームは自分たちでする手段もありますし。いい情報が入ると嬉しいです。それに子育て世代に優遇されるとまた嬉しいです。</p>
<p>市の予算、決算についてもそうだが、民間の知恵や工夫を取り入れて、より効果的な予算立て、公共サービスを展開すべきである。外から見れば、行政は予算を使い切ることばかり考えていることしか、外に伝わってこない。10年、20年と先を見据えた予算計画、都市計画など、縦割り行政を打破した、アグレッシブな丸亀市、丸亀市議会となるよう、改革を進めてほしい。</p>
<p>高齢者向けの支援の拡充をお願い致します。</p>
<p>ポートルースの収益について詳しく教えていただきたい</p>
<p>わかりやすい政策をお願いします。</p>
<p>もっと分かりやすいレイアウトや目に付くような見出しにするなど目を止めてもらう必要があると思う</p>
<p>お金を配るなら平等に配ってください</p>
<p>広報での記事をあまり見ておらず、今後確認したいです。</p>
<p>市民の困りごとを直接聞いて、それをどのように予算や決算に充てていくか…次世代の子どもたちにも分かるように解説してほしい。</p>
<p>介護も必要だけど子育て支援をしないと子供も産めないし育てられないと思う。今も子育て支援はしてくれているけど物価高で家計が大変です。仕事をしてても時給も上がらないし物価ばかり上がっても生活ができない。</p>
<p>子ども達に税金ばかり投入するのはどうなのかと考える。新社会人等が奨学金を返済するのに苦労してるのでそこに予算を投じてほしい。</p>
<p>予算編成に世論は反映されているのでしょうか？どのようにして市議会議員は情報収集をしていますか。</p>
<p>防犯灯設置にいくら、水路転落防止にいくら、市道の修復・舗装にいくらなど、生活に密着した項目にどの程度お金を使っているのか例示すれば、市の予算が我が事として認識されるかもしれません。正直なところ、国の予算や借金の額は気になりますが、市町村レベルの予算には関心がありません。</p>
<p>私自身、市の予算や決算に関心がないというのが正直なところなので、何か楽しく具体的な内容と絡めてニュースにしてほしい。</p>
<p>関心度を高める施策の打ち出し</p>
<p>誰かの意見を聞けば、誰かの意見に角が立ちます。難しいと思いますね。予算とは市民全員が助かるものとはなりません。自分が助からなくても、誰かが助かっていることを忘れずに生活していきたいです。</p>
<p>同程度人口の他市との比較もしてもらいたい。</p>
<p>特定の人だけではなく、さまざまな家族構成（子どもがいない人、独身の人、介護をしていない人）みんなが平等に助成が受けれる制度を考えてほしいです。コロナの時、子供が高校3年生で、ちょうど臨時給付金の対象外で一番お金がかかりました。</p>
<p>広範な市民の声を汲み取ってほしい</p>
<p>設問から離れますが、自由な意見として、コミュニティバスの75才以上無料化は大賛成です。出来れば、免許返納者も対象とすればどうか？</p>
<p>ガソリン代の対策もお願いします</p>
<p>道路工事をしているのを見かける度に、必要なかと思ってしまう。</p>
<p>ホームページにも掲載されていますか？もしされていないようでしたら媒体が増えることで見る機会が増えるかと思いました。</p>
<p>円グラフや表だけで説明するのではなく、補足として企業の決算説明資料のようなプレゼン資料を提示したら良いのではないのでしょうか。</p>
<p>事業者への支援も必要だと思うが、市民が平等に恩恵が受けられる公共料金基本料金免除などは、今後も続けてほしい。</p>
<p>テレビやインターネットのCM</p>
<p>様々なことに取り組んでいただき、良かったと思います。</p>
<p>他の地区で問題となっている研修等を実施する場合は、事前に予算内容と報告を義務としてください。</p>
<p>本当に必要なことは間違いなくあるでしょうが、具体的な使い方はわかりませんが、丸亀市や、市民に対してもっと意味があり、わかりやすくすることが一番ではないのですか。できないのであれば、できる方をお願いしたらいいのではないのですか？そこに、市長も議員も、上も下もない。でもやるのは丸亀市だから。そもそもこの質問自体がおかしくありませんか。間違いかもしれないですが、関心があるなら市長や議員になればいいのではないのですか？</p>
<p>ふるさと納税について、丸亀市民が丸亀市に寄附した時も返礼品有りにしてほしい。ふるさと納税返礼品のバリエーションも増やしてほしい。例えば旅行者向けの丸亀市内で使えるクーポンを返礼品に加える等。</p>
<p>私は団体で予算や決算のことをしていましたのでわりと関心がありますが、あまり関わりのない方にとりましては用語などが馴染みがないと思われる。色々な機会を通して関心を持ってもらうようにしてほしいと思います。例えば市民学級など。</p>
<p>本質問とは違いますが、感染予防対策について、市長さんがもっと積極的に市民に呼びかけや情報提供をしていただきたかったと思いますし、これからもしていただきたいです。</p>
<p>中讃テレビなど、メディアを使って広く広報する。</p>
<p>予算に目を通してはいても、すでに決定している事項をお知らせされて、そうですかと紙面を眺めるのみです。それを見てどうしたらいいのでしょうか。そうか、分かった、と思えばよいのでしょうか。関心を高めて、そこからどうすればよいのでしょうか。関心を高めた後は、意向を汲んで検討してくれるのでしょうか。市民の意見が反映される窓口を記載してみては？</p>
<p>予算と決算の報告項目を同一にしたら見やすくなると思います</p>

丸亀市独自のAI推進等、未来に繋がる事業に期待します。

今後もより一層、市のホームページでの周知、新聞・ケーブルテレビでの周知、マルタスでの掲示等で、より多角的に情報発信し、より幅広く市民に浸透できるよう希望します。